|  |  |
| --- | --- |
| **中学部　2年生　職業・家庭科（家庭科分野）　年間計画** | |
| **【1段階】** | |
| 指導内容 | 単元名（仮）  ＊各教科等を合わせた指導で行う |
| **家庭分野A家族・家庭生活　生活単元学習**  **エ　幼児の生活と家族：**幼児と接することなどに関わる学習活動  （ア）幼児の特徴や過ごし方について知ること。  （イ）幼児への適切な関わり方について気付き，それらを他者に伝えること。 | 「幼児の生活と家族」（仮）  ★中学部としては、特別支援独自に近い。  ★下記の構成の仕方が参考になる  「幼児の生活と家族」  ①幼い頃を振り返ろう  ②幼児の体の発達について考えよう  ③幼児の生活習慣について考えよう  ④幼児の生活と遊びを知ろう  ⑤幼児との関わりについてまとめよう  ⑥子どもにとっての家族について考えよう |
| **家庭分野Ｂ衣食住の生活　生活単元学習**  **ウ　衣服の着用と手入れ：**衣服の着方や手入れの仕方などに関わる学習活動  （ア）場面に応じた日常着の着方や手入れの仕方などについて知り，実践しようとすること。  （イ）日常着の着方や手入れの仕方に気付き，工夫すること。 | 「夏をすずしくさわやかに」＊小6家庭科  ①夏の生活を見つめよう  ②涼しくさわやかな住まい方や着方をしよう  ③夏の生活を工夫しよう  「冬を明るく暖かく」＊小6家庭科  ①冬の生活を見つめよう  ②暖かい着方や住まい方をしよう  ③冬の生活を工夫しよう  ＊小の内容とほぼ同じ形であるが、この分野は着方、住まい方と、小の教科書を参考にしながら教え、季節に応じた形で教えていくよい。 |
| **家庭分野B衣食住の生活　生活単元学習**  **エ　快適な住まい方：**持ち物の整理や住まいの清掃などに関わる学習活動  （ア）住まいの主な働きや，整理・整頓や清掃の仕方について知り，実践しようとすること。  （イ）季節の変化に合わせた住まい方，整理・整頓や清掃の仕方に気付き，工夫すること。 |
| **家庭分野C消費生活・環境　作業学習**  **イ　環境に配慮した生活：**身近な生活の中で環境に配慮することに関わる学習活動  （ア）身近な生活の中で，環境に配慮した物の使い方などについて知り，実践しようとすること。  （イ）身近な生活の中で，環境に配慮した物の使い方などについて考え，工夫すること。 | ★一段階、二段階、ほぼ同じ。一段階を踏まえて二段階。以下が参考。知的の内容解説が取組みの中心で、取り扱いを決めていく。  「物を生かして住みやすく」＊小5家庭科  ~~①身の回りや生活の場を見つめよう~~  ~~②身の回りをきれいにしよう~~  ③物を生かして快適に生活しよう  ＊ほぼ小の内容と同じ。①の身の回りの整理・整頓から、使える物、使えない物に着目させ、その中で、まだ修理すれば使える物、作りかえたら使えたりする物などの流れの中で、見方・考え方を働かせて、指導内容を押さえていく。 |
| 【2段階】 | |
| **家庭分野A家族・家庭生活**  **ア　自分の成長と家族：**自分の成長と家族や家庭生活などに関わる学習活動  （ア）自分の成長を振り返り，家庭生活の大切さを理解すること。  （イ）家族とのやりとりを通して，家族を大切にする気持ちを育み，よりよい関わり方について考え，表現すること。 | 「　　　　　」  ★特別支援独自  ＊知的の内容解説をもとに指導。各教科等を合わせた指導の中で指導ができる。 |
| **家庭分野A家族・家庭生活**  **イ　家庭生活と役割：**家庭生活での役割などに関わる学習活動  （ア）家庭における役割や地域との関わりについて調べて，理解すること。  （イ）家庭生活に必要なことに関して，家族の一員として，自分の果たす役割を考え，表現すること。 | 「　　　　　」  ★特別支援独自  ＊知的の内容解説をもとに指導。各教科等を合わせた指導の中で指導ができる。 |
| **家庭分野B衣食住の生活**  **ア　食事の役割：**楽しく食事をするための工夫などに関わる学習活動  （ア）健康な生活と食事の役割や日常の食事の大切さを理解すること。  （イ）日常の食事の大切さや規則正しい食事の必要性を考え，表現すること。 | 「食事の役割や日常の食事の大切さ」  ★特別支援独自に近い。  ＊小と内容が近いが、知的の内容解説から微妙に違う。よって、内容解説をもとに、指導。 |
| **家庭分野B衣食住の生活**  **イ　栄養を考えた食事：**バランスのとれた食事について考えることに関わる学習活動  （ア）身体に必要な栄養について関心をもち，理解し，実践すること。  （イ）バランスのとれた食事について気付き，献立などを工夫すること。 | 「　　　　　」  ★特別支援独自  ＊小と内容が似通っている。知的の内容解説では、栄養素の特徴により「主にエネルギーのもとに」「主に体のもとに」「主に体の調子を整えるもとに」の三つのグループ、あと、和食の基本の米飯と味噌汁の組み合わせと記してあることから、下記の流れが参考になる。このとき、ご飯、味噌汁の作り方は、調理の基礎で、そのまま扱える。  参考  　「食べて元気！ご飯とみそ汁」＊小5家庭科  ①毎日の食事を見つめよう  ②日常の食事のとり方を考えて、調理しよう  ③食生活を工夫しよう |
| **家庭分野B衣食住の生活**  **ウ　調理の基礎：**食事の準備や調理の仕方などに関わる学習活動  （ア）調理に必要な材料の分量や手順などについて理解し，適切にできること。  （イ）調理計画に沿って，調理の手順や仕方を工夫すること。 | 「　　　　　」  ★特別支援独自  ＊小と内容がほとんど同じだが、調理計画について、小は考える、知的の場合は、計画に沿って、という内容が違いは大きい。  　この分野は、各教科等を合わせた指導において、家庭や宿泊学習等をうまく活用して指導。 |
| **家庭分野C消費生活・環境**  **ア　身近な消費生活：**身近な消費生活について考えることなどに関わる学習活動  （ア）生活に必要な物の選択や扱い方について理解し，実践すること。  （イ）生活に必要な物について考えて選ぶことや，物を大切に使う工夫をすること。 | 「　　　　　　」  ★特別支援独自  ＊小の指導要領とちょっと似ているが、内容としては、目的に合った物の選び方、予算内に選ぶ、使い切ったりする経験など、各教科等を合わせた指導の中で指導が考えられる。 |